

2011年10月20日

オンラインサービス語学学習「iKnow!®」**日本から唯一、AsiaD: All Things Digitalでデモンストレーションを披露！**

語学学習サービス「iKnow!®」を運営するセレゴ・ジャパン株式会社（代表取締役社長：ポール・グリーンバーグ 本社：東京都渋谷区 以下、セレゴ・ジャパン）は、最先端のテクノロジー・カンファレンスである「AsiaD: All Things Digital」でのデモンストレーションに「iKnow!」語学学習サービスが選ばれたことをご知らせいたします。

AsiaDは、デジタル革命を牽引したIT界の著名なリーダーたちが参加し、アジアにおけるテクノロジーやメディア業界のトッププレイヤーが、プレゼンテーションやインタビューなどを行なうカンファレンスです。今年のスピーカーには、Al Gore（アル・ゴア アメリカ前副大統領、Current TV 会長）、Jack Dorsey（ジャック・ドーシー ツイッター共同創業者兼会長）、Jack Ma（ジャック・マー アリババグループ創設者 会長兼 CEO）、Jerry Yang（ジェリー・ヤン ヤフー共同創設者）などが名を並べています。

この度、アジアにおける最先端のテクノロジー会社の中からデモンストレーションに選ばれたのは、わずか4社で、日本からはセレゴ・ジャパン1社となります。デモンストレーションは10月21日に予定されており、「iKnow!」語学学習サービスの次世代を担う新機能や新学習コンテンツを紹介いたします。

まず、新機能の学習コンテンツ作成ツールにつきましては、ユーザーが選んだ記事やまとめた文章を構文解析し、単語やフレーズなどに自動で分類し、抽出します。その中から、学習したい単語やフレーズを選ぶだけの簡単操作で「iKnow!」学習アプリケーションを使った学習が行なえるツールです。「iKnow!」会員様はアルファテストにお申し込みいただくと、本ツールをお試しいただけます。

新学習コンテンツにつきましては、9月末に提供を開始した中国語学習コンテンツ「基礎中国語 ～Core2000～」をご紹介します。簡体字と繁体字の2種類で用意しており、それぞれ、2,000単語、約4,000の例文で構成されています。単語はコーパス分析(*1)に基づいた使用頻度の高いボキャブラリーから抽出され、例文は実用性を重視して作成されたセレゴ独自のものですので、独学で中国語を学ぶ皆様にとっては基礎作りに役立てていただけるプログラムとなっております。単語及び例文の音声はネイティブスピーカーにより収録されています。

(*1) コーパス分析: 10億以上の語彙を有する Gigaword、ウェブベースのコーパス、HSK 中国語検定試験をベースに分析し、厳選された 2000 語を抽出。

All Things Digital について:

All Things Digital (<http://allthingsd.com>) は、IT 技術やインターネット、メディアに特化したニュースや分析記事を提供している無料サイトで、The Wall Street Journal の人気コラムニスト Walt Mossberg と Kara Swisher により 2007 年 5 月にスタートしました。AllThingsD.com では彼らによるテクノロジーやコンシューマー・エレクトロニクスに関する評論や最新ニュース、ビデオ・コンテンツを提供しています。

2003 年より毎年アメリカ西海岸で開催される、デジタル革命を牽引した IT 界の著名なリーダーたちが参加する「D」カンファレンスは Mossberg と Swisher らがプロデュースするテクノロジーやメディア業界の会議です。

■ セレゴ・ジャパン株式会社 (<http://www.cerego.com>)

セレゴ・ジャパンは「人間が学習するメカニズムを脳科学・認知心理学の見地から解明することにより、学習効率を飛躍的に高める」ことをミッションとし2000年に設立された、ラーニング・テクノロジー会社です。日本のみならず海外の一般消費者、企業、教育機関に向けて、オンライン語学学習サービスを提供しています。「iKnow!」は、セレゴ・ジャパンが科学的な研究を基に開発し、特許を取得した独自の系統的学習ロジックに基づいて開発され、「覚えやすく、忘れにくい、効率の高い学習」を可能にする、最先端の語学学習ソリューションです。

本件に関するお問合せ先:

セレゴ・ジャパン株式会社 広報担当 柏野(hkashino@cerego.com) TEL: 03-3463-7266